



問 税滞納の真の原因は

答 旧町ごとの台帳とお願い型

秋田 裕二 議員

問 税滞納の増加を憂慮します。その真の原因は。また、施策は実行できているか。

総務部長

原因としては、台帳が合併前の旧町ごとで合っていないことと、2つ目は「お願い型」で厳しく対応しなかった。そこで、コンピュータでの台帳を整備した。また、法的整備をし、分納誓約を取り、税の公平性を厳守したい。

問 教育の向上を目指すには密度を上げ学校園統廃合を進展させる必要がある時代に入

っていると思う。その基本構想はあるのか伺います。

市長

学校園所のあり方会議を設置し検討しているところであり、現時点で基本構想はございません。統廃合ありきでなく、宍粟市の将来を担う子供たちにとって望ましい教育環境はどうあるべきかについてその検討をおこなっているところであります。

問 市内中学校の一部に教育環境が著しく低下し危惧される現状と対策は。

教育長

器物破損、荒れの現実があります。教育委員会から出向き、教師、生徒の人的ふれあいを基本として取り組み指導いたします。更に環境美化とモラル向上に取り組みたい。

問 木材供給センターへ追加負担はあるのか

答 詳細な事業計画を待って検討する

岸本 義明 議員

問

全国に同じような形態の木材供給センターがあって、その多くが経営困難に陥っている。市は用地造成に約5億円を負担して誘致を進めているが、あと進入路整備費としていくらか負担するのか。年間地代2千万円は確実に入るのか。

市長

進入路整備に4千万円を見込んでいます。地代については減免の要請がある。

問 補助や融資保証とか市民の負担が増えることはないのか。市の目的「山にお金を返す、山の再生を図る」というこ

とが本当に実現可能なのか。

市長・副市長

現在詳細な事業計画を立てている段階なので市として具体的にどのような助成ができるかはいまは言えない。ただ県の募集条件には市の目的とするところが挙げられており、その条件に合うということで県が認可したので、当然、市の目的にかなう事業体だと考えている。よって市として可能な限りの支援をしていきたい。

問

万一、正業を営んでいる既存の業者が大きな影響を受けた場合、それは仕方がないということか。

市長

木材市場以外の業者との競合はないと思う。素材業者には理解と協力をしていただくよう努力していく。



木材供給センターへの計画中の進入路